

第33回全国修学旅行研究大会

【 来場者の感想 一部抜粋 】

本大会の参加者 合計184名

- ・ 毎年当たり前のように京都奈良への修学旅行を実施してきましたが、本大会に参加し、目的意識をしっかりと持って計画していかなければならないという意識を抱けた研究会でした。初めて参加しましたが、とても勉強になりました。
- ・ 今回は大震災後の東北・福島への修学旅行や福島からの報告など、各校で子ども達、地域の復興を真剣に考えた教育活動を展開されていることに感動しました。ありがとうございました。
- ・ 内容が充実していて大変良かったです。今後も新しい修学旅行のタイプや目的を明確に持った旅行提案を続けてほしいと思います。
- ・ 貴協会を始め、修学旅行に携っておられる先生方やマスコミ関係者の方から貴重なお話を伺うことができ非常に参考になりました。
- ・ 本校では修学旅行ではありませんが、東北震災研修として福島県いわき市へ行きました。今回の研究大会の内容は学んできたことと、とてもリンクしていました。改めて復興とは、ボランティアとは考えさせられました。生徒へ伝えられることが学べました。

.....

- ・ 困難な状況の中で先生方が尽力して、「修学旅行」という生徒にとって一生に一度の思い出を作ってくださっているという姿に、とても心を打たれました。自身も卒業式の実施が危ぶまれたのですが、先生方の尽力により行われ、とても嬉しかったことを思い出しました。
- ・ 修学旅行のこれまでにないスタイルを感じました。是非参考にさせていただきたいと思いました。
- ・ 福島に係わる発表が2つあり大変参考になりました。10月に行う「いわき修学旅行」をさらに深いものにしていきたいと思います。浦島丘中の23年度の修学旅行を変更しなかったのは大変素晴らしい決断だったと思います。人と人とのつながりがあったからこそとも思いました。
- ・ 全修協調査の東北への教育旅行実施校数等大変参考になる。今後も継続調査をお願いしたい。
- ・ 横浜市立浦島丘中学校が東北地方の修学旅行を継続して実施してきた事は、保護者対応等含めて大変な努力を感じました。飯舘村立飯舘中学校では、震災によって生徒の心のケアを含めて教師と生徒が故郷を愛し、故郷の良さを見つけ力強く生活し、修学旅行を通して成長している姿に感動しました。そして修学旅行の大切さを更に感じました。福島民報の早川さんの話を聞き、福島県の現状を伝え、復興に努力している現実を知り、感心し、福島を今後も支えていく重要性を感じた。

- ・ テーマがはっきりしていて分かりやすい研究大会でした。教育旅行に関してはもちろんのこと、学校経営にも大変参考になる大会でした。ありがとうございました。
- ・ 2本の学校からの報告は「力強さ」を感じました。今私が今日の大会で学んだことは、教育活動は「本校だからこそ、やらなければならない実践！」「今の、これからの児童・生徒を考えやらなければならない実践！」というスタンスが大切だと実感しました。又、講演では「事実と真実は違う」ということが分かりました。貴協会の益々のご発展をご祈念申し上げます。
- ・ 横浜市の発表、飯舘村の発表両校とも素晴らしい取組みをされていて感動しました。又、福島民報社の編集局長さんのお話も事実と誤報、とてもニュースとは難しいと思いました。ありがとうございました。
- ・ 教育旅行の現状・課題を知ることができ、又教育現場のお話や被災地の現状をプラスのイメージとして情報発信している努力を感じることができました。私共の地域へ修学旅行等の誘致する中で、様々な視点で参考にさせていただこうと思います。ありがとうございました。
- ・ 「絆」と「創造」いずれも受動的、商業的なものではなく能動的、自然発生的なものであったと捉えられます。企業という立場からすると、どうしても商業的観点に立ってしまいがちですが、それを越えたところに感動があると実感しました。直に話しを聞くことの力は大きいです。



- ・ 特に講演（早川様）のお話がとても印象に残りました。人と人をつなぐのがマスコミの役割という言葉がとても印象に残りました。学校も生徒と地域をつなぐ役割を果たしてまいります。ありがとうございました。
- ・ 校長としてはじめて参加したが、修学旅行だけでなく、福島の様子が良く分かり、防災教育という側面からも大変勉強になった。ダークツーリズム→ホープツーリズムへ！！
- ・ 報道側から見た福島原発問題について、大変興味深いお話を聞くことができました。放射線が65%低減されたこと、主な市町村では福島が0.19と海外とほぼ変わらないことなど正しい情報を得ることが出来ました。
- ・ 各学校の取組み、修学旅行の効果について参考になる話でした。又、震災の実状、復興、課題について忘れてはいけないこと。マスコミ、ジャーナリズム、国の対応、他地域の実例を含めて改めて考えさせられる研究大会となりました。ありがとうございました。
- ・ 震災の年に被災地に修学旅行に行った学校や、被災地の教育現場の実際の声は大変参考になりました。又、震災後5年が経過し、報道されることも少なくなってきた福島復興の現状等を改めて知ることができ、大変有意義な大会でした。

(他、大変勉強になった。参考になった。分かりやすかった。考えさせられた。ためになった。感動した等)